

# 元気一番！商店街

2015.6

第35号

## 1 はじめに

夏を間近に控え、だんだんと暑くなってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

「元気一番！商店街」でも、様々な活動を通じて魅力ある商店街づくりに向けた、「元気な取組み」を行う商店街の情報をお伝えしていきたいと思っておりますので、引き続きご愛読をよろしくをお願いします。

## 2 加賀屋商店街（住之江区）

さて、本号では、地下鉄四つ橋線の北加賀屋駅を降りて南の方へ歩いてすぐ、南北に広がる「加賀屋商店街（住之江区）」に伺い、商店街の取組みに加え、加賀屋商業協同組合理事長がお勧めするお店「鮮魚<sup>うおせい</sup>魚清」を取材してきました。

### (1) 商店街活性化への取組み

加賀屋商店街の北側の入口では、壁から顔を出している恐竜がお出迎えしてくれます。また、その付近にはベンチやテーブルが設置してあり、買い物に訪れたお客様の休憩の場となっております。

某テレビ番組やテレビコマーシャルのロケ地になるなど、何かと話題にあがるこちらの商店街では、買い物の場としてだけでなく、子どもからお年寄りの方々が気軽に参加できるイベントが年間を通して多数、開催されております。

例えば、ひな祭り、鯉のぼり、七夕「ぬり絵 募集！」母の日、父の日「にがお絵募集！」は、参加されたお子様に商店街で使える100円のお買物券を進呈しているそうで、経費をかけない工夫をしながら地域に根ざした活動に力を入れて取り組んでいます。

毎年、開催される「ザ・夜店」では4,000人を超える人出で賑わい、1本100円のジュースが飛びように売れるそうで、夜店の運営に大忙しだそうです。他にも、10月末には、子どもたちに大人気の「ハロウィン仮装パーティー」が開催され、参加する400人の子どもたちが商店街を練り歩くそうです。

商店街の位置



商店街北側入口付近



休憩スペース



ひな祭り「ぬり絵」



## (2) 加賀屋商業協同組合理事長へのインタビュー

加賀屋商業協同組合理事長の照屋さん



さざびーボールペン

(さざびーの生みの親は住之江区商店会連盟だそうです)



4つの商店街で構成される加賀屋商業協同組合の理事長である照屋さんに、商店街の取組み等について伺いました。

照屋さんは、「ザ・夜店」等のイベント開催時には、警察等の諸官庁との調整を積極的に行いながら、ぶよぶよすくい、スマートボール、イカ焼き、金魚すくい等の屋台の運営を各会員店舗の方々と一緒になって進めるなど、商店街で開催されるイベント等について精力的に取り組むことで、商店街組織の一体感を高めていってられます。

「今後、商店街として、若い世代のお客様が買物しやすいような店舗を誘致したり、子育て世代のママさんがちょっと休憩できたり、食べたりできる場所を作っていきたい！」とおっしゃられるなど、子どもからお年寄りの方々まで、幅広い層のお客様が買い物しやすく、過ごしやすい商店街作りを目指されています。

## (3) 「鮮魚 魚清」

商店街の南側の入口付近に「鮮魚 魚清」の店舗があります。魚が好きで16歳の時にアルバイトでこの業界に入ったのがきっかけで、この道60年の超ベテランの店主である小田さんご夫妻のお話をお伺いしました。

「魚は、目や艶を見たら、その鮮度が分るよ」「2枚おろしても3枚おろしても何でも言ってや！」と気さくに何でもお話してくれるこちらの店主は、大阪市内の小学校にも出前教室をするなど食育活動にも積極的で、店内には大阪府知事表彰などその功績をたたえる多数の賞状が飾ってありました。また、店主の奥様は魚の調理方法に詳しく、「その魚やったら、オリーブオイルをかけて青野菜を添えたら、ワインによく合うよ」とか「その焼魚は、レンジで10秒温めるだけで良いよ！」など、

店舗内の様子



その魚の美味しさを最大限に引き出す調理法を惜しみなくお話ししてくれます。店主ご夫妻は「若い世代の方に気軽に来て頂いて、魚のことをどんどん、伝えたい！」とおっしゃっておりますので、皆様も当商店街を訪れた際には、魚に関する質問をぜひしてみてください。

店主の小田さん夫妻

